

## 令和2年度 保育園内における事故

### 保育園内で起きた事故について（医療機関受診）

医療機関で処置を受けたものは1件 前年度は2件  
(熱性けいれん及び体調の急変による救急搬送2件)

	発生日	曜日	時間	年齢	傷病名	原因
1	令和3年1月29日	金	16:00	2歳児	左臀部打撲傷	転倒

医療機関受診の怪我については年間1件の発生となります。

ここ数年、職員の安全に向けての意識が高まり、対応が継続していると評価できます。しかしヒヤリハット（事故発生につながる行為、行動）は生活の中で出会う場面があります。

今後の課題は安全（事故のない）生活を送るため、ひとり、ひとりの園児の理解に努め、子ども達の興味や関心に応じた環境を工夫してつくることです。子ども達が没頭し集中して遊びこんでいるときの事故ケースはここ数年ありません。

安全面での配慮に加え新型コロナウイルス感染防止対策を含めた、感染症に対応することが保育の中でも重要な位置づけになっています。引き続き行政との連絡を密にとり園児の健康維持に努めていきます

安心、安全な生活を維持できるように子どものみせる姿に寄り添い、見守りながらも、安全面、衛生面での指導を継続していくことが大切と考えております。

(園長 廣部信隆)

